

執務室

消防職員は、主に庁舎3階執務室で事務を行っています。

災害などが発生した際の出勤時は、職員用階段を使用し1階へ降りて、準備をしてから出勤します。



▲執務室

消防団室

執務室のほか、庁舎3階には消防団員が各種会議などを行う『消防団室』を配置しています。

消防団員とは、普段は会社員、学生、主婦など、ほかの本業を持ちながら、火災や大規模災害などの緊急時には消防職員と協力して活動する非常勤特別職の地方公務員です。『自らの地域は自ら守る』という精神に基づき、日々訓練や予防啓発活動をする地域防災の要でもあります。



▲消防団室

各種資器材や個人装備の収納状況

消防職員が災害現場で使用する資器材は多種多様です。これら資器材は消防車両や、消防庁舎のそれぞれの場所に保管しています。

また、個人装備については出勤準備室に設置している個人用ロッカーに保管しています。



食堂

消防庁舎3階食堂では、消防職員が夕食の自炊をしています。職員は交代で夕食を取ります。



優先駐車場（来庁者用駐車場内）

消防庁舎道道側の来庁者用駐車場には、屋根付きの『優先駐車場』を設置しています。身体に障がいのある方や妊娠中の方など幅広い方が利用できる駐車場で、車いすの方が乗り降りする際などにも雨に濡れることのないよう、スペースに余裕を持たせています。



自動販売機の設置

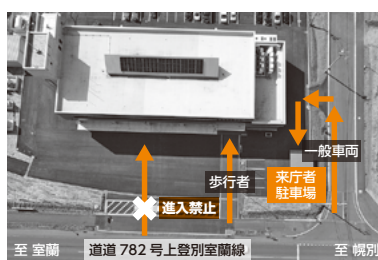
消防本部は、市内福祉関係団体を応援するため、消防庁舎1階に設置している自動販売機2台の運営を、それぞれ『登別市母子寡婦の会』『登別肢体不自由児者父母の会』に許可しています。

このうち『登別肢体不自由児者父母の会』が市内公共施設で自動販売機を運営するのは、市消防庁舎が初めてです。



敷地内への進入について

徒歩でお越しの方は、道道側のカラー舗装部分をお通りください。車でお越しの方は、消防庁舎東側の市道から庁舎敷地へ入り、正面駐車場へ車を停めてください。消防庁舎正面側の『一般車両進入禁止』と表記されている部分からの出入りをご遠慮ください。



出動表示灯について

出動表示灯の点灯後、1分ほどで消防車両が出動します。消防車両が出動する際、付近を通行する車両は減速や停止のご協力をお願いします。



安心が託される丘へ

新たな消防庁舎の機能をお知らせします



- 所在地 〒059-0028富岸町1丁目9-8
- 電話番号・ファクス番号
消防本部 (☎⑤9611)
消防署 (☎④6088、FAX⑤3666)

管轄区域

消防署（本署）

新栄町、幸町、千歳町、幌別町、来馬町、常盤町、中央町、柏木町、富士町、片倉町、新川町、鉾山町、桜木町、川上町、青葉町、緑町、大和町、若山町、富岸町、新生町、栄町、若草町、鷺別町、美園町、上鷺別町

消防署（東支署）

カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町、登別東町、登別本町、登別港町、札内町、富浦町

4月1日から富岸町の高台に建設していた新たな消防庁舎の本格運用を開始し、運用開始に当たっては、市民の皆さんに新消防庁舎の機能や役割などについて広く理解していただくため、運用開始後の4月2日～9日に、各種団体や市民の皆さんを対象とした見学会を開催し、計700人を越える方に新消防庁舎を見学いただきました。

今後、消防署の拠点は富岸町の消防庁舎と中登別町の消防署東支署庁舎の2カ所となりますが、まちの防災の要の一翼を担う消防団の拠点は、鷺別町、富士町、幌別町、富浦町、登別本町、登別温泉町、カルルス町など、これまでと変更はありません。消防署の拠点を2カ所にしたことにより、消防車両や消防職員を集約することができ、複数の救急要請が集中した場合は富岸町の消防庁舎から速やかに車両と人員を確保し、出動することが可能となります。また、火災・交通事故などの災害時において、これまでは複数の消防施設から消防車両を出動していたため、到着時間にばらつきが生じることがありましたが、今後は災害の状況によって1カ所から一斉に消防車両を出動するなど、素早く連携して対応することが可能となっています。

また、新消防庁舎は2つのエリアに分かれています。道道に面する『消防庁舎エリア』には、はしご車や救助工作車、化学車、水槽付き消防ポンプ車などを含む消防車を6台、救急車を2台配置し、平日の日中で21～24人、夜間などは10～13人の消防職員が勤務し、市民の命を守る活動を24時間体制で展開しています。消防庁舎の山側に位置する『大規模・特殊災害対応エリア』には、訓練棟やヘリコプター臨時離発着場を設置し、消防職員・消防団員が連携して、訓練棟などを活用しながら、火災などから市民を守る厳しい訓練に日々励んでいます。

訓練の様子

消防職員・消防団員は、災害などに備えるため、消防庁舎の敷地内に整備された訓練棟を活用するなどして、日ごろから各種訓練を行っています。



▲訓練棟を使用した救助訓練



▲消防職員・団員合同放水訓練